



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



10/5 菊川水田受託営農組合から新米の寄贈

市内農家7人で組織する同組合から、静岡コシヒカリの新米360キロが寄贈されました。市内小中学校や東遠学園の給食に使用され、子どもたちは生産者への感謝とともに、食の大切さを学びました。



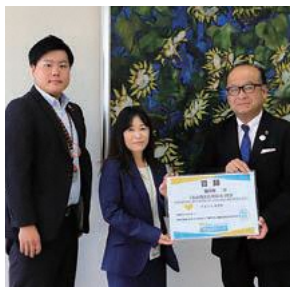
10/13 大橋けいさん100歳おめでとございます

大橋けいさん(稲荷部)が100歳の誕生日を迎え、自宅で家族が見守る中、市職員から花束と記念品が贈られました。大橋さんは、「毎日ナンプレを解いています」と長寿の秘訣を教えてくださいました。



10/17 明治安田生命保険相互会社が寄附金を贈呈

同社が展開する「私の地元応援募金」により63万4000円が贈られ贈呈式が行われました。寄附金は、出張健康相談に使う物品や救護所物品の購入など、健康づくり事業に活用される予定です。



10/17 菊川ライオンズクラブが図書を寄贈

同クラブから、市内5校の中学校へ図書が寄贈されました。菊川西中学校での贈呈式では、同校生徒がアンケート調査を実施し選んだ図書13冊が校長と図書委員会副委員長に手渡されました。



10/23 全国大会優勝者が市長を表敬訪問

極真空手の全国大会で16歳17歳男子-70kg級に出場し、優勝した常葉大附属菊川高校の松永伊織さん(上本所)が市長を表敬訪問しました。4歳から14年間空手の練習を続けてきた成果が実りました。



地

第17回菊川市ふれあい広場

域でふれあって、交流しよう

10月21日、市民総合体育館で市内の福祉団体やボランティア団体によるイベント「菊川市ふれあい広場」が4年ぶりに開催されました。「見て、聞いて、触って、交流しよう」をテーマに、市内の福祉団体やボランティア団体が実施する恒例行事。27の団体が活動内容の展示や体験、商品の販売を行いました。また、同イベント恒例の「赤ちゃんはいはいレース」も開催され、保護者が我が子の名前を呼びながらおもちゃで気を引いて、赤ちゃんたちはゴールを目指して元気よくハイハイしていました。



1 手話団体が手話の歌を披露



2 はいはいレースで頑張る赤ちゃん

芸

第19回菊川市文化祭

術が秋を華やかに彩る

10月28、29日の2日間、文化会館アエルで「第19回菊川市文化祭」が開催されました。市文化協会を中心に組織された実行委員会が企画・運営する総合芸術文化イベント。文化活動を行う市民の皆さんが日頃の成果を発表しました。芸能部門では楽器演奏や合唱、踊りなど21団体の発表が行われ、展示部門では生け花や書画、写真、盆栽、短歌など11団体およそ330点の作品が展示されました。また会場には、作品を作れる体験コーナーも設置され、作品をじっくりと眺める人や団体の人に作品の見どころを聞く人など、文化の交流が広がっていました。



1 中国の楽器「二胡」で演奏



2 陶芸作品をじっくりと鑑賞